



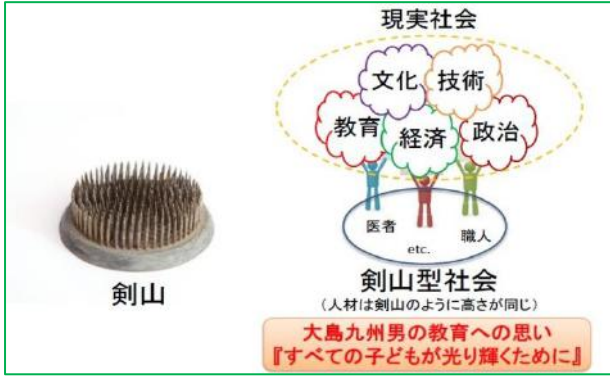
号外
2017.04 月号
民進党 民進プレス編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988(代表)
メール press@minshin.or.jp
URL https://www.minshin.or.jp/



【連絡先】
民進党参議院比例区第37 総支部
参議院議員 大島九州男
□東京都千代田区永田町 2-1-1
参議院議員会館910号室
電話 03-6550-0910



「お」のつく
のおかた
あなたの「お!」、見つけに来ませんか?
□福岡県直方市感田 1466-3
電話 0949-28-8162



【剣山型社会】
社会を生け花の花に例え、社会を支えているのは人材であり生け花では剣山である。剣山の針は皆高さが同じように、人材もまた皆等しく同じ高さである。大学へ行く事が評価されるようなことは誤解であり、アカデミックな人も職人であるプロフェッショナルな人も皆同じで、この社会は構成されている。



また、教員の長時間労働の実態を示し、新たに制度化された部活動指導員に民間教育の活用を推進させ、教員に週休二日しっかり休ませて精神的な負担を取り除くよう提言しました。さらに、子どもたちの学ぶ環境の更なる活用を提言しました。



教育関連では、導入として、安倍総理とは教育者との出会いの重要性、麻生副総理とは麻生塾を例として専門職教育など人材育成の重要性を議論し、大島九州男の持論である『剣山型社会』の理念を説明しました。

三月二十八日、参議院 決算委員会では、平成二十七年決算外二件を議題として全般質疑が行われ、NHKで生放送されました。大島九州男は、野党筆頭理事として、安倍総理、麻生副総理、松野文科大臣、世耕経産大臣、稲田防衛大臣に対して、様々な問題を多角的な観点で全般的に質疑しました。

安倍総理をはじめ主要閣僚に質疑(NHK生放送)

決算委員会

第193回 通常国会論戦続く

- 決算委員会質問要旨○
1. 教育関連
 - ①教育者との出会い
 - ②人材への教育
 - ③麻生塾の事例など専門職教育
 - ④教員の働き方改革
 - ⑤理科教育設備補助金の活用
 2. 中小企業政策
 - ⑥交際費課税の撤廃の効果
 - ⑦融資の担保評価の見直し
 - ⑧再生可能エネルギーの導入の効果
 3. 家庭生活
 - ⑨旧公団の安定居住政策
 - ⑩成年後見制度
 - ⑪柔道整復師の抜本改革
 4. 震災復興
 - ⑫新潟水俣病の事例
 - ⑬公害被害への姿勢
 - ⑭原発事故の賠償
 - ⑮豊肥本線の復旧
 5. 森友学園について
 6. 国としての役割

最後に、安倍総理に対して、外交などすべてにおいて信頼が基本だと説き、今回の森友学園の問題により信頼関係の重要性を学んで、平和の源である平和憲法をしっかり守って国家間の信頼を損なうことがないよう要望しました。

家庭生活の面から、高齢化社会の問題でもある旧公団の安定居住政策、医療費削減のための統合医療、成年後見人制度の不正防止のための会計の視点による見直しを要望しました。

震災復興に関しては、新潟水俣病の泉田前新潟県知事の話为例にし、原発のような国策で犠牲になった国民は社会全体で支えていかなければいけないとの見解を示し、国としての取り組みを要望しました。視察した熊本県の現場の声を反映し、元豊肥線の早期復旧に国が連携するよう要望しました。



中小企業政策に関しては、交際費課税の撤廃の効果、融資の実態を踏まえた資金繰り対策として大島九州男の持論である担保評価の見直し、再生可能エネルギー導入で中小企業を育てる戦略について議論しました。



- 3/23 質問要旨
- ①初任者研修の指導にあたる人の業務内容
 - ②協同学校事務室の現状・目的・効果
 - ③学校運営協議会の現状
- 3/9 質問要旨
- ①学校5日制
 - ②教員の働き方改革
 - ③部活動指導員
 - ④民間教育との連携
 - ⑤チーム学校
 - ⑥専門職大学(仮称)制度の基本的考え方
 - ⑦森友学園について

大島九州男は、学習塾とテニススクールの経験を基に初任者研修の指導者の民間人材の活用を提言しました。また、事務を共同で処理する共同学校事務室の効果、学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の設置状況と問題点など議論しました。

3月23日、参議院 文科学委員会において、義務教育諸学校等の体制の充実及び運営の改善を図るための公立義務教育諸学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律等の一部を改正する法律案(学校の体制の充実及び運営の改善を図るため、教職員定数の標準の改正、共同学校事務室の規定の整備、学校運営協議会の役割の見直し等)に対して質疑を行い、全会一致で可決しました。

大島九州男は、学習塾とテニススクールの経験を基に初任者研修の指導者の民間人材の活用を提言しました。また、事務を共同で処理する共同学校事務室の効果、学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の設置状況と問題点など議論しました。

3月9日、参議院 文科学委員会において、松野文科科学大臣の所信に対して質疑を行いました。まず、安倍総理が最大のチャレンジとする働き方改革の教育現場における働き方をどう考えているかを問い質しました。具体的には、教員の週休二日の現状、チーム学校概念、部活動指導員の役割、民間教育との連携、専門職大学の意義など議論しました。

大臣所信に対する質疑

文科学委員会

文教科科学委員会

給付型奨学金制度が全会一致で可決

三月三十日、参議院 文教科科学委員会において、独立行政法人日本学生支援機構法の一部を改正する法律案（給付型奨学金制度の創設）に対して質疑を行い、全会一致で可決しました。

大島九州男は、規模はまだまだ小さいが子どもたちが平等に学べる制度の第一歩としては評価し、財源の確保策として企業や個人からの寄附の重要性を説き、寄附文化を醸成して国民全体で教育を支える提言をしました。



○質問要旨

- ① 森友学園について
- ② 給付型奨学金制度創設の経緯
- ③ 給付型奨学金の給付月額及び事業規模
- ④ 給付型奨学金の選考基準及び選考方法
- ⑤ 奨学金の返還困難者への救済措置
- ⑥ 返還（第十七条の三）について
- ⑦ 税制優遇措置の見直し
- ⑧ 今後の教育費負担軽減について
大臣の決意

森友学園問題を追及

民進党全体として追求している森友学園の問題について、委員会の質疑の際に追及しました。

○三月九日の文教科科学委員会

大阪府の私立学校審議会の議事録にある委員からの財政的な不安定の不安など学校経営に対する疑問の声があったこと、籠池理事長の総務省の経歴問題など教育者としての倫理観、役人が過去に例のない対応をしたことに対する役人の心理状況などについて指摘しました。

○三月二十八日の決算委員会

防衛大臣に対し、答弁の齟齬を指摘し、強弁する防衛大臣の姿勢が問題だと述べました。安倍総理には、信頼の問題であったと指摘しました。

○三月三十日の文教科科学委員会

国有地の売却の注意喚起を記載している財務省の近畿財務局のホームページを示し、今回なぜ一般競争入札にできなかったのか、森友学園の財務内容を調査したのか、不動産売買における分割払い、神風が吹いたことの証言などを指摘しました。



皆様のお声を国政に！

議連

水俣病 院内集会を開催 泉田 前新潟県知事の講演

三月十四日、『あらためて国の責任を問う水俣病院内集会』を開催しました。

今回は、新潟の訴訟において新潟水俣病発生における国の責任を巡って大きな前進がみられる動きがあったことから、ノーモアミナマタ第2次国賠訴訟弁護団の報告、泉田裕彦前新潟県知事の講演など、新潟に焦点をあてて行いました。泉田前知事からは、新潟水俣病は高度成長時代に国を支える産業の犠牲になったので、社会全体でみんなで支えていかなければならないとの見解を示されました。大島九州男は、この見解や意見交換によって多くの刺激を受け、また、被害者団体の多くの皆様に参加して頂き、充実した集会となりました。



議連

民進党

柔道整復師 小委員会を開催

三月二十二日、民進党柔道整復師小委員会を開催しました。

第11回柔道整復療養費検討専門委員会の議論の論点について厚生労働省の担当部局から報告を受け、多くの関係団体の皆様との意見交換が行われました。



活動

国会見学

学習塾 神田進学セミナーの皆様

三月十五日、公益社団法人全国学習塾協会の常任理事である祖父江様の学習塾の塾生の皆様が、国会見学されました。

例年兵庫県から来て頂き、若い塾生の皆様に対して政治に関心を持って頂く良い機会を頂いております。



活動

憲政記念館の巣箱架けに参加

三月十五日、超党派議員連盟の鳥類保護議員懇話会主催の巣箱架けに参加しました。毎年憲政記念館の園庭にて、小学生が制作したスズメ・シジュウカラ用の巣箱を架け、子どもたちに鳥類保護体験の貴重な機会となっております。



活動

日本民間教育大賞授賞式

三月二十一日、学習塾業界広域10団体を中心として創設した「日本民間教育大賞」の授賞式に出席しました。同賞は、民間教育とりわけ塾教育の発展に貢献した満75歳以上の関係者を対象とする「民間教育最高功労賞」と、故人を対象とする「民間教育特別功労賞」の2分野があります。

2016年度の受賞者には次の方々が出されました。

◇【民間教育最高功労賞】

皆倉宣之氏（千葉／京葉学舎塾長・塾教育研究会代表）

龍澤正美氏（岩手／エムシーエス生涯学習センター代表・学校法人龍澤学館理事長）

山本千秋氏（三重／e.s. studio CEO・エイズウ（U）主宰）

◇【民間教育特別功労賞（故人）】

碓優氏（群馬／碓塾代表・公益社団法人全国学習塾協会副会長）

小椋俊男氏（奈良／株式会社ケーイーシー創業者）

中村芳夫氏（秋田／株式会社向学舎グループ創業者）

錬成会グループの代表取締役会長である奥山英明氏が自身の40年の事業活動について講演されました。また、大島九州男も挨拶の機会をいただきました。

